

平成 26 年度 NPO 法人鹿児島技術士の会 講演会報告

開催日時：平成 26 年 6 月 14 日(土) 10:00～12:00

開催場所：かごしま環境未来館

共催：鹿児島県技術士会

後援：鹿児島県・鹿児島県測量設計業協会・鹿児島県建設コンサルタント協会・鹿児島県建設業協会・南日本新聞社

演題：「環境問題克服への発想転換」

講師：坂本 紘二（さかもと こうじ） 環境学者（山口大学監事、前下関市立大学学長）

講師の坂本紘二先生にはご多忙の中、講演の時間を作っていただき、柳川市の掘割にみられる筑後川下流域における「モタセシステム」などの例をもとに、場所性に「凹ずる」まちづくりや、凸型から凹型への発想の転換について解説していただきました。

環境問題の克服が現代社会の大きな課題となるいま、自然と折り合いをつけながら持続的成長をなしてきた伝統技術に学び、将来につなげていくというような「凹型」への発想の転換が重要という先生の講演は、大変勉強になりました。

参加者は 25 人でしたが、うち一般（非会員）の参加者は 14 名ののぼり、坂本先生のお話を熱心に聞き入っていました。講演後には活発な質疑応答や意見交換も行なわれました。



熱心に聞き入る参加者



会場の雰囲気先生のお話にも熱がこもる